

令和5年度公民連携推進全国首長フォーラム総会を開催

令和5年度公民連携推進全国首長フォーラム総会を、Zoomウェビナーを活用し、令和5年5月29日（月）にオンラインで開催しました。

会員162名中、委任状提出者を含め145名にご出席いただきました。また、当日は会員だけでなく、各自治体関係部局の皆様を含め、多くの方にご視聴いただきました。

1 開会挨拶

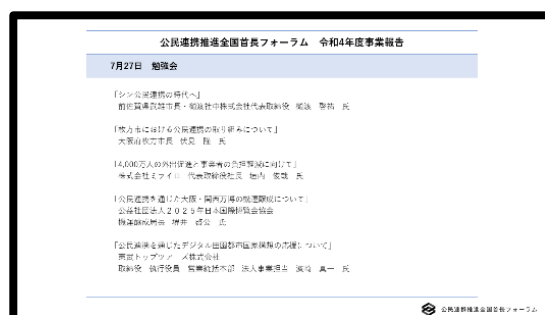
令和5年度総会は、野田義和会長（東大阪市長）による、令和4年度の統括及び「引き続き本会の趣旨に基づき、自治体における公民連携の推進の一助となれるよう、役員の皆様と共に尽力してまいります」との挨拶から始まりました。



2 報告・議決事項

事務局より、報告事項として令和4年度の事業内容を報告しました。

また、役員変更の件についてお諮りし、原案通り承認されました。



◇ 令和4年度事業報告 ◇

令和4年5月に開催した設立総会に続き、オンラインでの勉強会を3回実施しました。当日参加できなかった会員向けには約1ヶ月間の期間限定でアーカイブ配信も行いました。（動画はすべて非公開となっています。）

なお、令和4年度の設立総会及び各勉強会のレポートをウェブサイト上で公開しています。

URL：<https://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000033327.html>

3 本庄市と早稲田大学との連携

本庄市長 吉田 信解 氏

本庄市と早稲田大学は、本庄キャンパスの開設以来、さまざまな取組みを共同して実施しています。

連携・協働のあゆみを辿りながら、まちづくりや産業振興、人材育成など、産官学による具体的な取組みをご紹介いただきました。

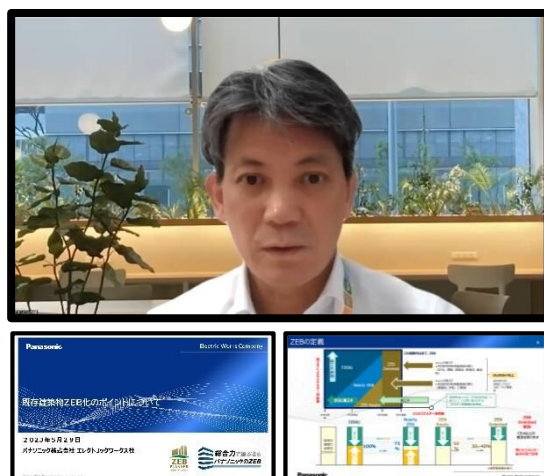


4 自治体既存所有施設へのゼロカーボン対策～お金を掛けない ZEB の追求～

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社
総合営業企画部 電材営業開発グループ
課長 小西 豊樹 氏

2050年カーボンニュートラルに向け、既存建築物のZEB化の可能性調査の必要性についてご説明いただきました。

また、連携協定を締結した大阪府での調査を事例に、調査の流れや調査結果をわかりやすく解説。自治体が所有する、既存施設のZEB化のポイントについてご講演いただきました。



5 閉会挨拶

監事 中井 章太 氏 (吉野町長)

閉会に際し、監事・中井章太氏より、ご講演いただいた両名への御礼が述べられました。また、公民連携はSDGsの目標の達成において必要なアプローチであること、本会が公民連携の意義について考えていただく機会になれば、とお話いただきました。

